



青木湖

中綱湖

長野県大町市モリトー研修センター

2023.2.12

# これからの Fine介護

日本を元気で人に優しい介護の国にする

株式会社 モリトー

代表取締役会長 森島勝美

# 自己紹介（所属団体の紹介）

**株式会社モリトー代表取締役会長**

**JASPA介護リフト普及協会会長** テクノエイド協会 リフトインストラクター試験

**全国福祉用具相談・研修機関協議会理事**

**一般社団法人Fine介護研究会理事長** 2月28日研究発表会開催（zoom）

**脳損傷者ケアリング・コミュニティ学会理事** 6月24.25日（沖縄大会）

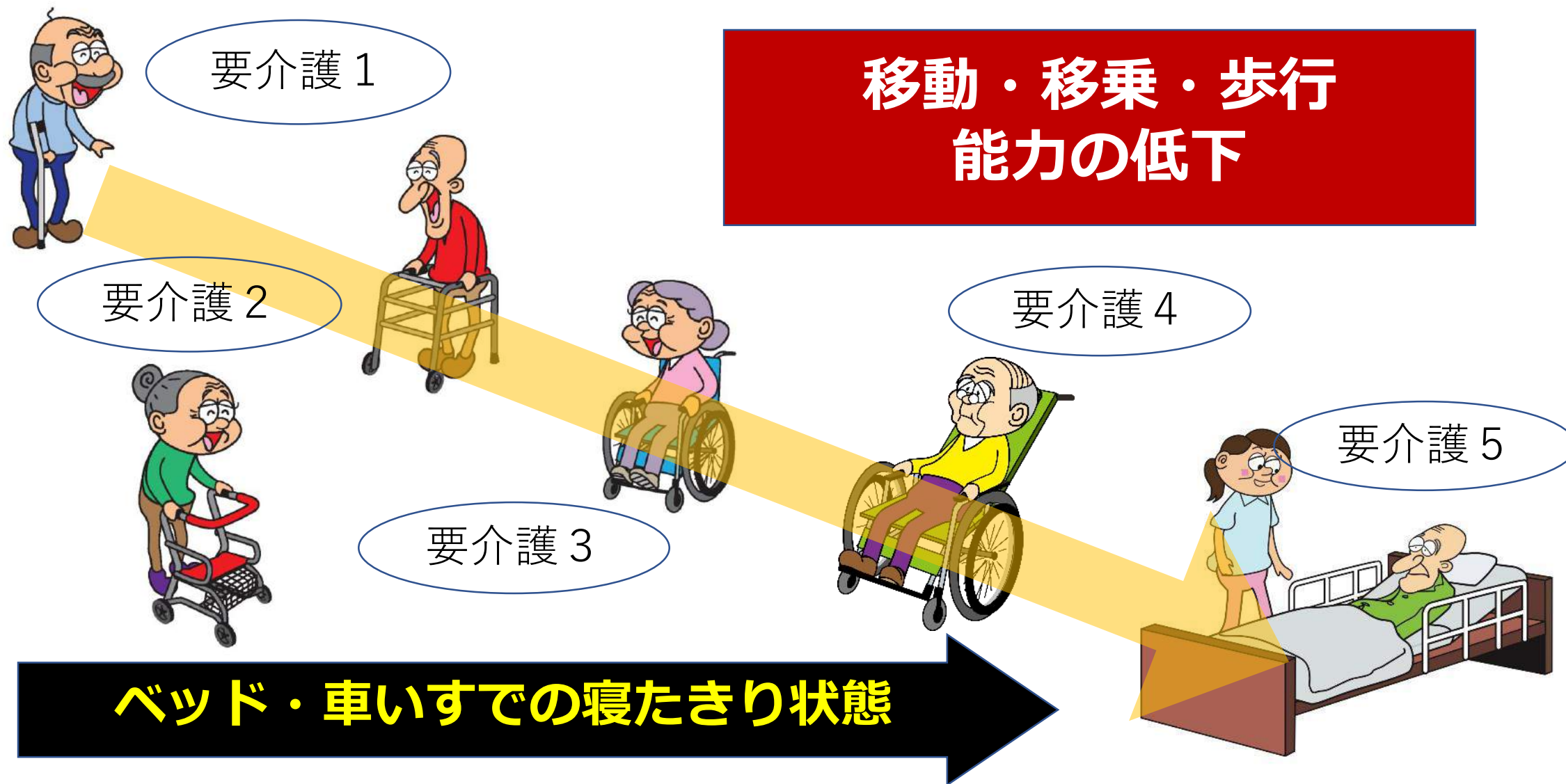
**高齢者住宅支援事業者協議会自立支援委員会代表**

**リフトのある生活委員会** 日本褥瘡学会・在宅ケア推進協会＋介護リフト普及協会3/28

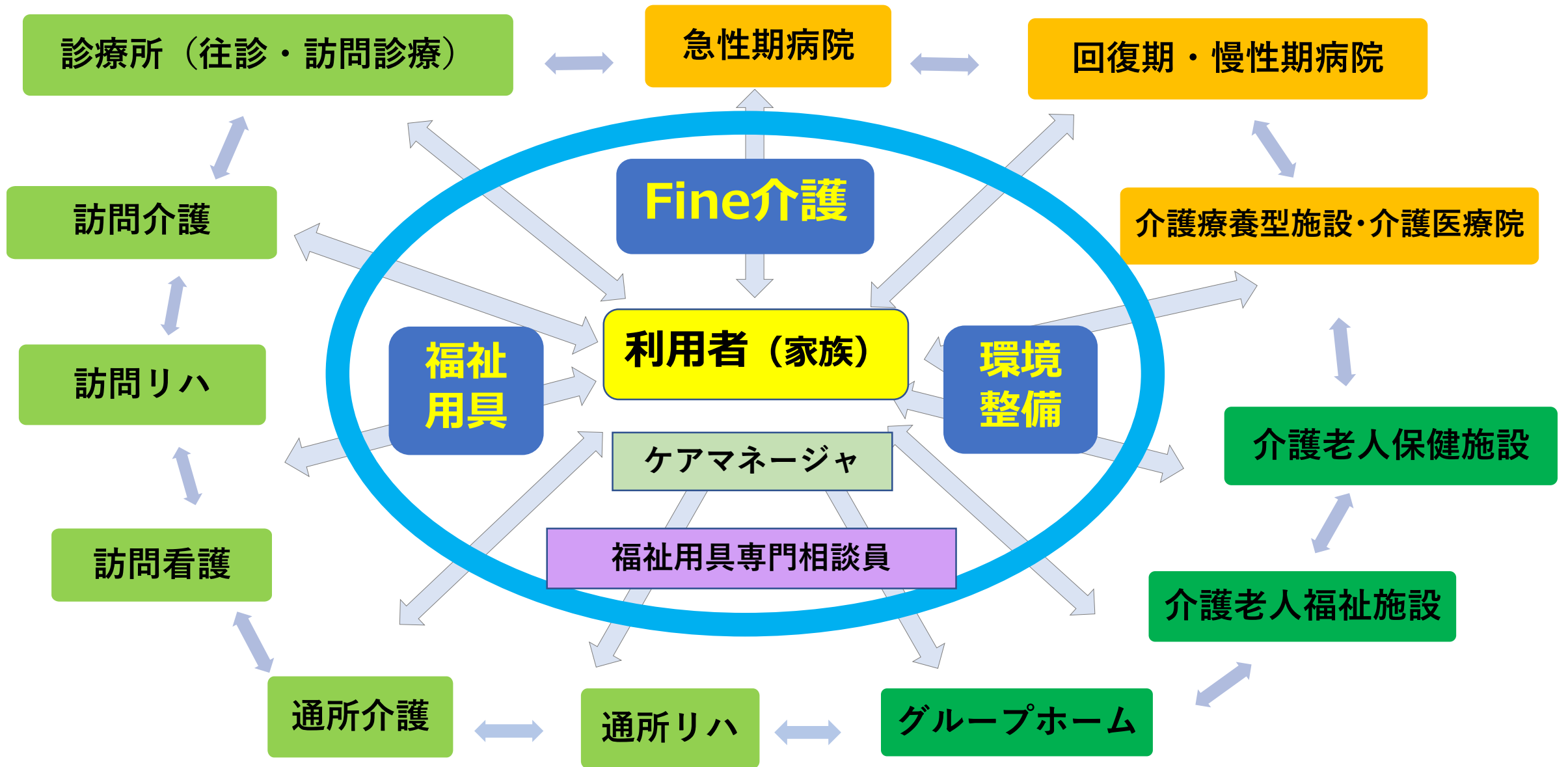
## 平成12年（2000年）公的介護保険制度がスタート

「この法律は、加齢に伴って生ずる心身の変化に起因する疾病等により要介護状態となり、入浴、排泄、食事等の介護、機能訓練、並びに看護及び療養上の管理その他の医療を要する者等について、これらの者が尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう必要な保健医療サービス、及び福祉サービスに係る給付を行うため、介護保険制度を設ける・・・」（介護保険法第一章総則の目的第1条）

# 介護度の直線的な重度化



# 地域で要介護者を支える仕組み



**介護者・要介護者  
双方に  
過酷で危険な介護**





**拘縮・褥瘡**

**締めと放置**





# 介護者が求めている介護

- ① ご本人が元気になれる介護
- ② ご本人が喜んでくれる介護
- ③ 自分が楽になれる介護（腰痛・疲労回避）
- ④ 便利で効率的な介護（時間短縮）
- ⑤ 簡単で危なくない介護（事故回避・責任回避）

# 要介護者が望んでいる介護

- ① 尊厳を守ってくれる介護（最高の終活人生）
- ② わくわくする楽しい介護（充実した日々）
- ③ 自分を理解し優しい介護（思いやりの介護）
- ④ 手際の良い介護（ベテランの技）
- ⑤ 痛みや苦痛を伴わない介護（危険回避）

床走行式リフト  
Y6リピンク



# 介護リフトつるべー

つるべーY6



床走行式リフト

つるべーBセット



設置式リフト

# 介護リフト

つるべーFセット



ユニットバス用リフト

つるべーUSセット



支柱着脱式リフト

# 介護リフト

つるべ-Uセット



床固定式リフト



つるべ-Gセット

壁固定式リフト

# 介護リフト

つるべ-Cセット

本田技術研究所  
と共同開発

Vシリーズ  
として新開発



車 搭載式リフト



## 収納式リフト



つるべーSセット

グッドタイムリビングと共同開発



# 介護リフトの目的の変遷

ノーリフティングケア

Fine介護

持ち上げる  
重い物を

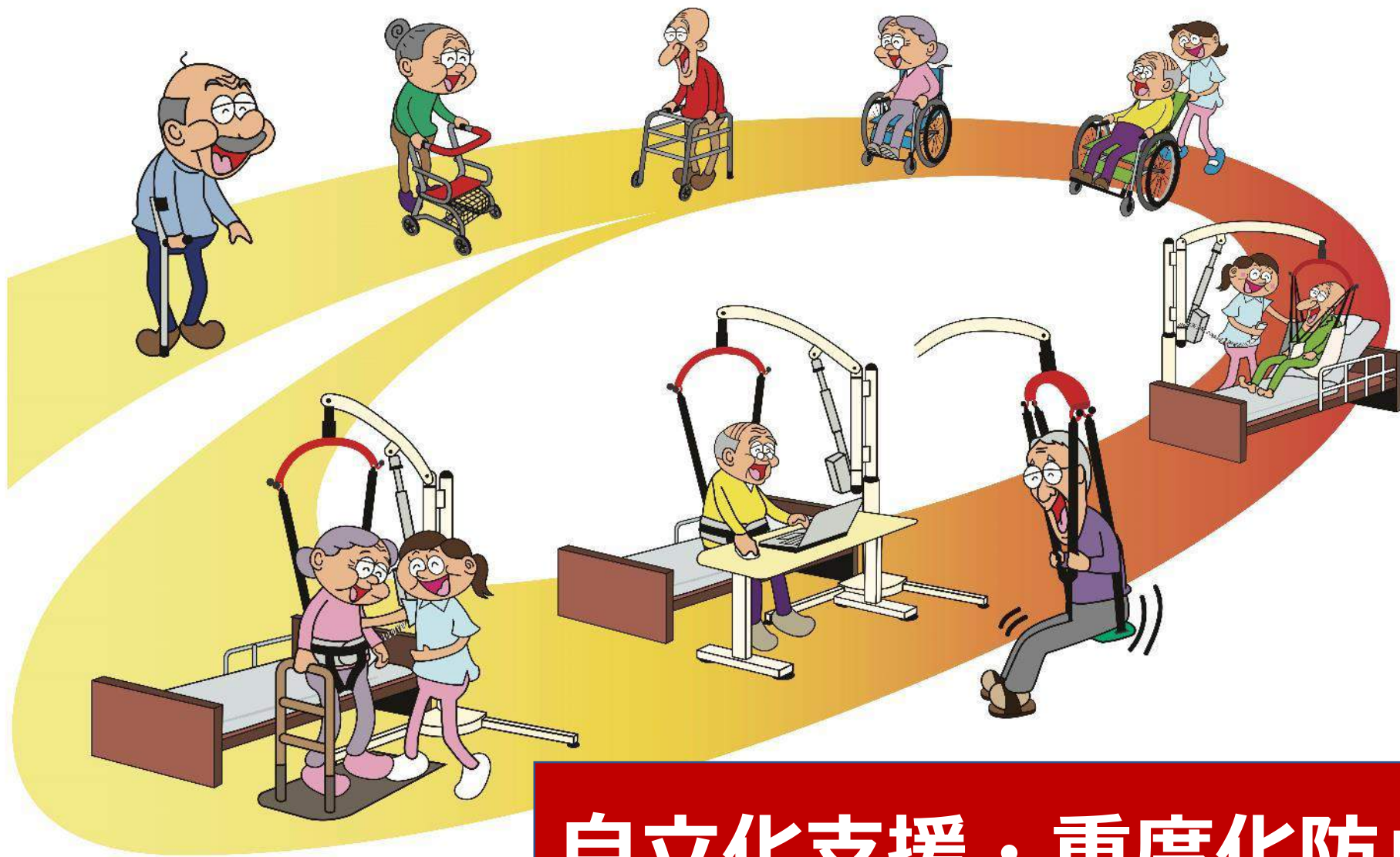
持ち上げる  
重い人を

介護者の  
腰痛対策の

安全な  
要介護者の  
乗移の

自立度の  
重度化  
防止  
支援

復活（リハビリ）曲線



自立化支援・重度化防止

# 座位移乗



背面開放座位



# 立位移乗

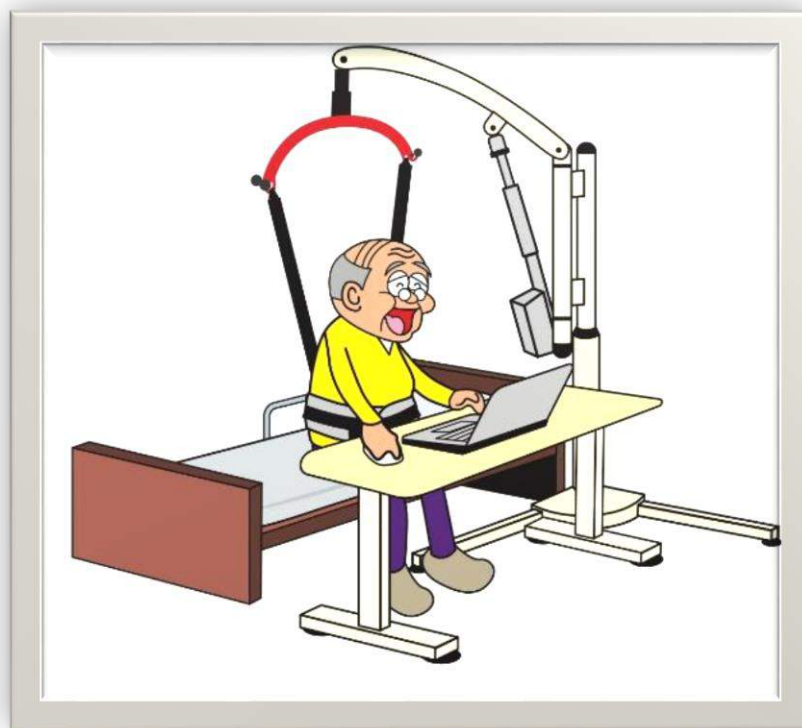
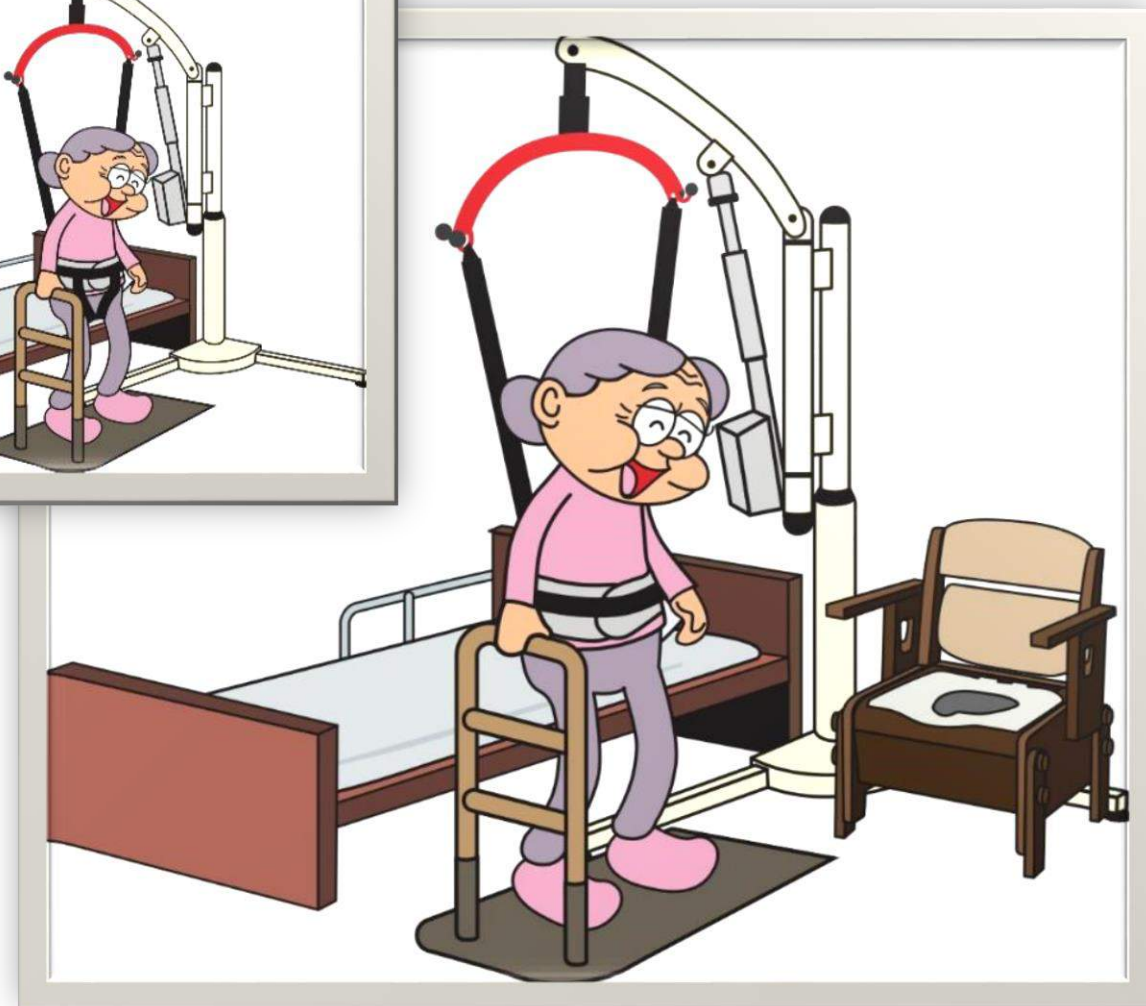
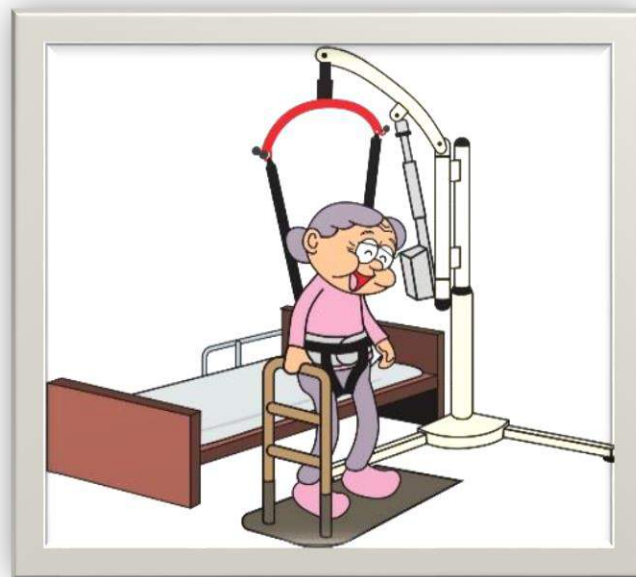


ハーネスライト

ハーネス HV



端座位で作業  
立位姿勢・立位移乗  
で自立化促進！



ベッド周りの移動で排泄も！



# 自立支援機器



手すり付き床走行リフト  
Y6リピンク

# 44歳で脳幹出血 16年ぶりに端座位・立位が...





ぶらん歩 四角



ぶらん歩 三角



介護保険対象商品

アクティブなベッド空間を創る

ご本人の運動機能を活性化する

介護者の労力を軽減する



ぶらん歩でベッド周りをActive空間に





# ぶらん歩運動

座位移乗、座位歩行、膝屈伸、背屈・底屈

股関節屈曲、横揺れ、足踏み、立上がり

バランス、空間移動、車いす移動

# 様々な福祉用具を駆使し移動・移乗・歩行の改善

入浴、排泄、外出、食事、着替え、整容、

**ADL** (Activities of Daily Living) の改善

日常生活**動作**



日常生活**活動**

在宅復帰の練習プログラムには福祉用具が必須

**F i n e 介 護**

連携

在宅復帰の練習プログラム  
リハ室・病棟  
移動・移乗・歩行 支援用具  
を退院前に体験

在宅での利用者・家族の日常生活活動を  
快適にデザインする

訪問看護師・介護福祉士・ケアマネ  
訪問リハ・福祉用具専門相談員

連携

**F i n e ケ ア プ ラ ン**

# 要支援・要介護者の改善率

要介護度	5	53.0%
要介護度	4	52.3%
要介護度	3	44.6%
要介護度	2	27.2%
要介護度	1	16.5%
要支援度	2	22.9%
要支援度	1	6.5%

2015年度2600名のご利用者  
(ポラリス自立支援デイ実績)

## ポラリスの自立支援デイ 全国で71事業所 転倒防止で歩行練習 在宅生活の維持めざす



「Pウォーク」はリフトメーカーのモリトールと共同開発。歩行練習中の転倒防止に役立つ

「私たちのデイでは、レスパイト(休暇)は重要視されていない。なぜならば、元気であれば、家族のレスパイトは必要がないから」

「歩行に特化したデイを展開するのは、歩行が私たちの生活の基本動作だからです。歩行がなければ、居間から食堂にもベッドからトイレにも行けない。歩くと各動作を結びつけている」と、森氏は歩行の重

転倒しないPウォーク導入  
そこで、歩行が不安で転倒リ

「卒業」めざして、歩行  
通所介護のポラリスは、東北



医師の森社長

から沖繩まで71カ所で通所介護事業を展開する。直営39カ所、フランチャイズ32カ所。ポリスが提供する元気で居続けるリハビリには、午前午後2回の3時間ショートと、6時間(5〜7時間)のロングとがあり、ともに介護職を中心に担われている。

歩行支援によって重度化を食い止める自立支援特化型デイサービス事業所、ポラリス(兵庫県宝塚市、森剛士社長)がある。全国に71事業所を展開。在宅生活の維持めざして、安全に歩行能力を高めるために、転倒防止の安全装置設置を導入する。昨年1年間で、グループ全体で109人の介護保険サービス未利用の「卒業」を出した。



生活動作の基本、歩行を安全に練習する

要件を説く。  
なぜ、高齢者は歩けなくなるのか。森氏は、筋力の低下と、歩かないことで歩かためのメカニズムを頭が忘れてしまうという面があるのではな

いかと指摘する。

「筋トレだけで運動はできない。私たちは、動作や運動を繰り返して行うことでできるようになる。歩くのも同様。逆にいえば、歩けないから歩かないのではなく、歩かないから歩かなくなるということです。筋トレは軽い負荷で、リズミカルに全身運動を行うように実施するのがポイント」と説明する。

# 介護リフトの活用が

高齢者・障害者の生きる意欲を喚起し自立化を支援する

リフトを使ったFine介護

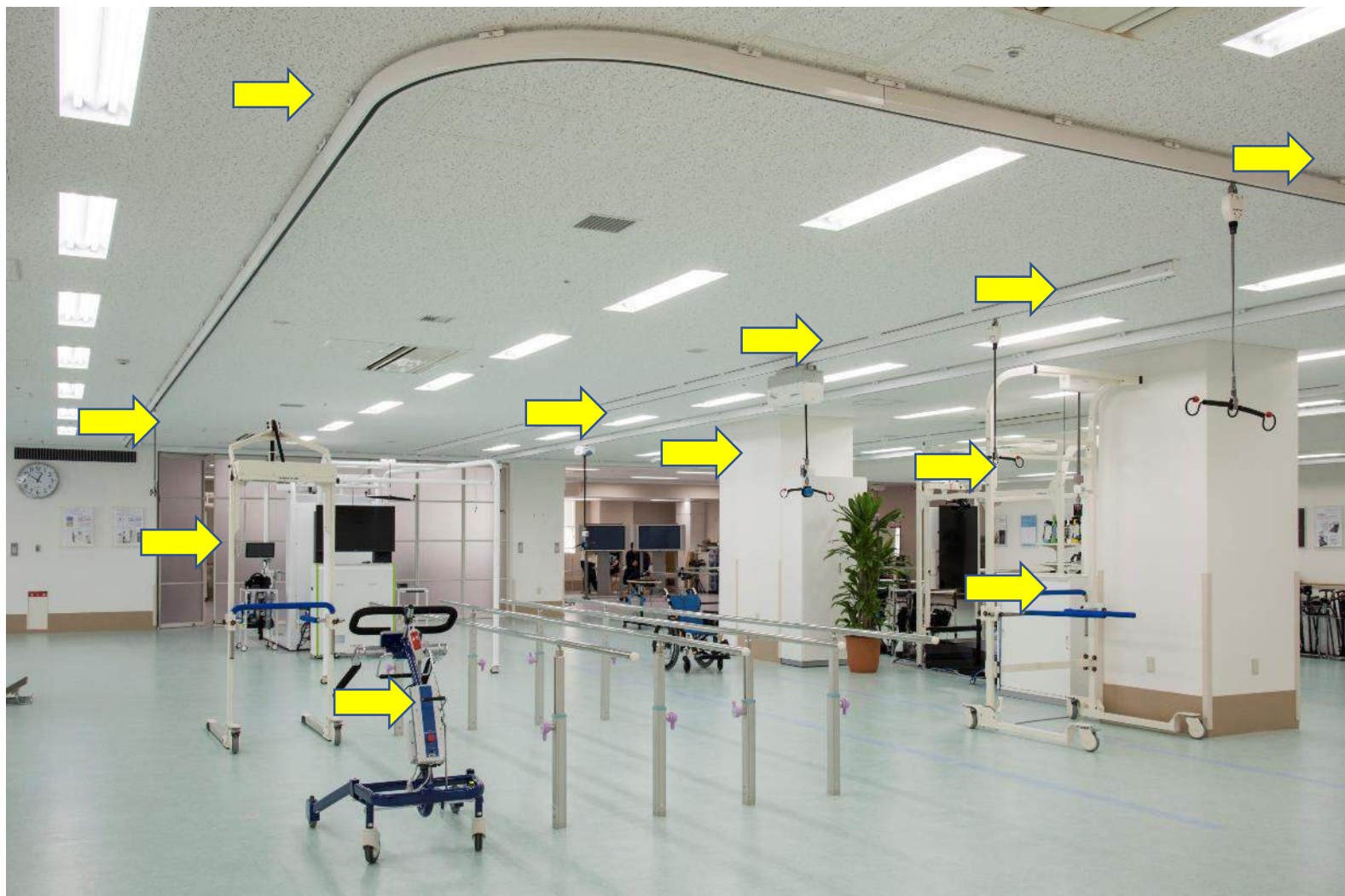
No Lifting Care + Fine Lifting Care

「TAN-POPOシリーズ」



単-歩歩

# 安全懸架装置 Safety Suspension System



- 藤田医科大学
- 1900m<sup>2</sup>

# 安全懸架システム Safety Suspension System



自動追従型  
SS-1000



電動免荷式  
SS-450



手動免荷式  
SS-300



転倒防止用  
SS-100



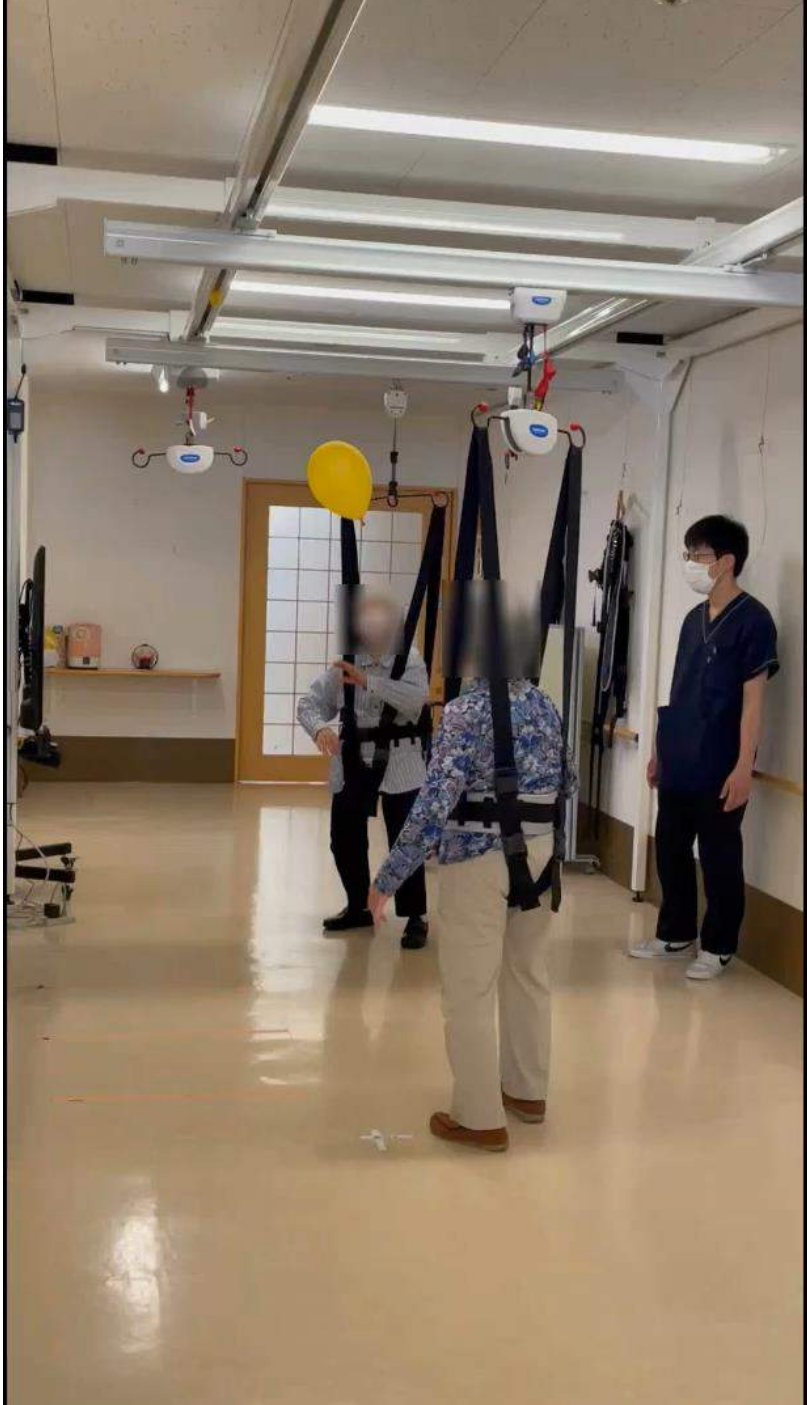
安全懸架装置

パラレル

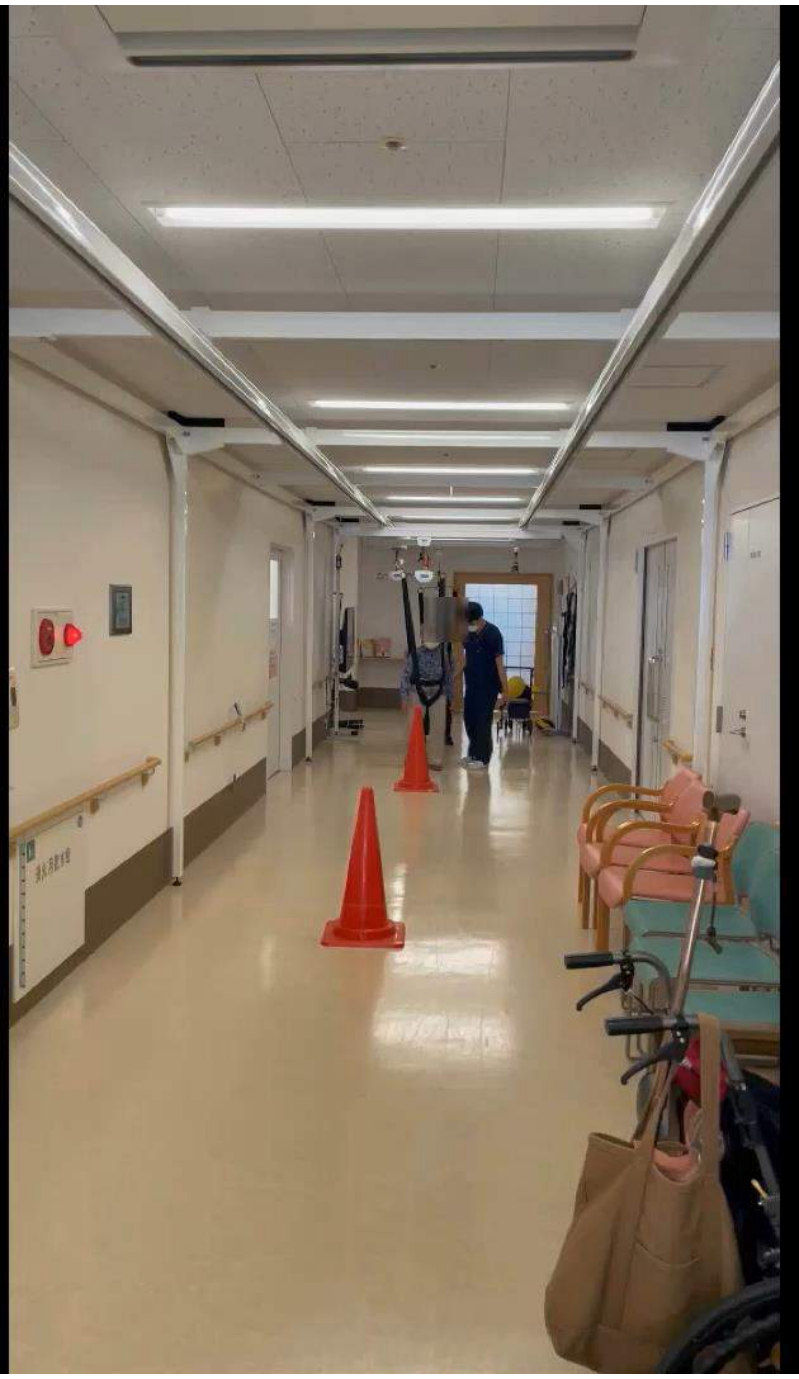
コーンを使った小回り歩行練習



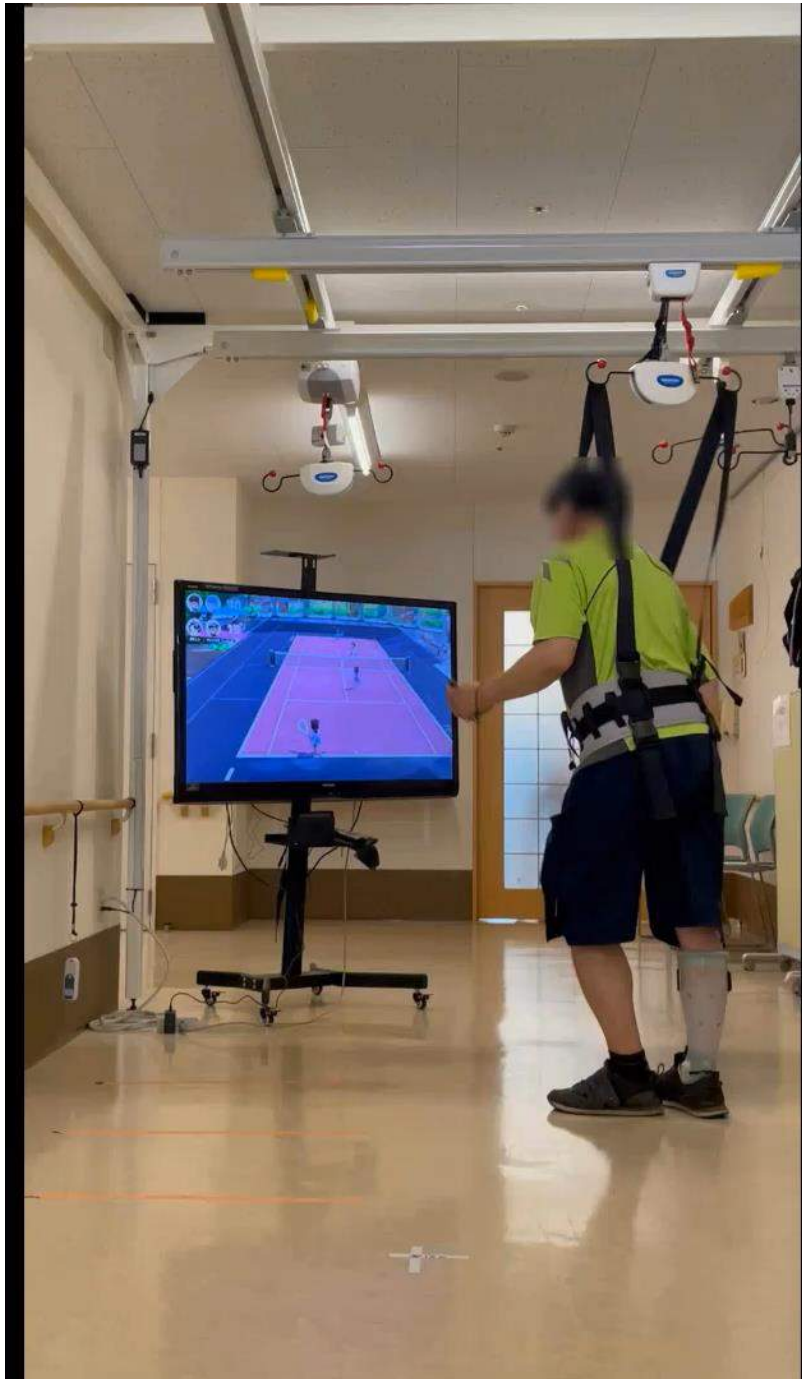
対面での風船バレー



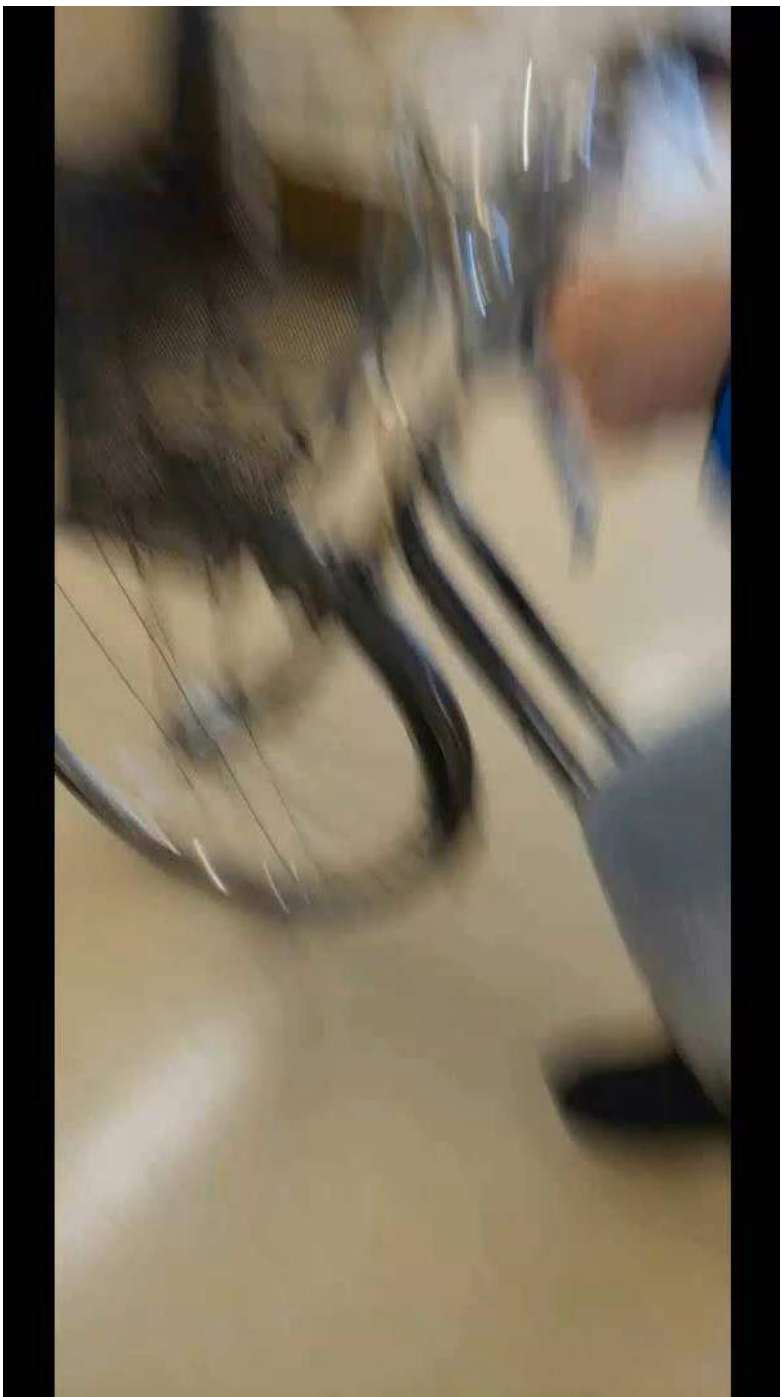
コーンを使ったタンDEM歩行練習

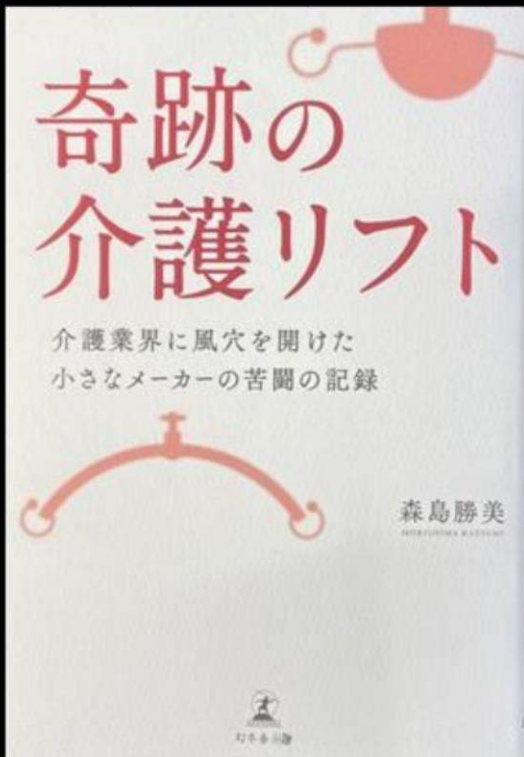


任天堂テニスゲーム練習



# 自転車練習





森島勝美 著  
Morishima Katsumi

奇跡の介護リフト

自称:吊りバカつるべー  
30年前、物作りの経験もなくまともな図面も描けなかった現会長。利用者の切実な願いで無謀とも思える介護リフトの開発へ。たくさんの人に支えられた悪戦苦闘の奮闘記。

Small adventures  
and daily challenges

(ささやかな冒険と日々の挑戦)

『日本で使えるリフト  
にこだわったら  
自分で作るしか  
なかった  
膨らんだ夢は  
何度もしぼみかけた  
利用者の笑顔が  
背中を押してくれた』

人に優しい介護の国に!

自らを信じて挑んだ国産介護リフト開発

「日本人が使いやすい物を作る」

その男は医療機器の販売から

国産介護リフトメーカーへと舵を切った

Amazon・全国の書店で

公表発売中1,650円

幻冬舎

リフトを使った素晴らしい介護

Fine介護を！

ご清聴ありがとうございました。